

令和5年度『循環関連産業トップセミナー』 プラスチック資源循環の現状と 先導的なビジネスモデルの紹介

プラスチックは製品や容器包装等に幅広く利用される一方、海洋プラスチックごみや気候変動などの問題から、昨今では資源循環の重要性が非常に高まっています。

三重県では、プラスチックの循環的利用の取組を一層促進するために、プラスチックの循環利用の現状や、循環関連産業のビジネスのヒントとなるようなプラスチックの資源循環に先導的に取り組む企業の事例をご紹介します。

日時：令和5年 **10月31日** (火)
13:30～16:00 (13時開場)

会場：三重県総合文化センター
レセプションルーム (文化会館棟)
(津市一身田上津部田1234)

定員：100名 (事前申込制・先着順)
※会場50名、オンライン(Zoom)50名

対象者：三重県内循環関連産業・産業廃棄物処理業の
経営者及び管理者

参加無料
ハイブリッド開催



申込はこちら

(詳細は裏面をご覧ください)

申込締切：10月24日(火) 17:00

時間	プログラム
13:30～13:40	開会
13:40～14:20	第1部「プラスチックの資源循環利用の現状」 講師：一般社団法人プラスチック循環利用協会 広報学習支援部長 富田 斉氏
14:20～14:30	(休憩)
14:30～15:10	第2部「リファインバースのリサイクル取組事例」 講師：リファインバース株式会社 取締役/素材ビジネス部長 玉城 吾郎氏
15:10～15:50	第3部「みんな参加型の循環型社会」 講師：株式会社JEPLAN 取締役/執行役員会長 岩元 美智彦氏
15:50～16:00	三重県の取組
16:00～16:05	閉会
16:05～16:30	産業廃棄物抑制等事業費補助金 個別相談会

◆講師プロフィール

一般社団法人
プラスチック循環利用協会
広報学習支援部長 富田 斉氏

1985年
大阪大学理学研究科修士
課程修了。
鐘紡株式会社に入社。
2005年
三菱化学株式会社に入社。
(現三菱ケミカル㈱)
2016年
一般社団法人
プラスチック循環利用協会に
出向。
現在に至る。



1984年生まれ。
2007年、京都大学法学部卒業。
東レ株式会社に入社し、法務・営業などを
経験する。
2016年、リファインバース株式会社に入社
し事業開発部に所属。漁網・エアバッグなど
のリサイクル事業を立案。
2019年、高機能樹脂事業部長に就任。
愛知県一宮市にナイロンリサイクル工場を
ゼロから立ち上げ、事業を推進。
2022年より取締役素材ビジネス部長(現職)

【講演内容】
リファインバース㈱の
リサイクルビジネスの
具体的事例を紹介予定。



リファインバース株式会社
取締役/素材ビジネス部長
玉城 吾郎氏

株式会社JEPLAN
取締役/執行役員会長

岩元 美智彦氏

1964年 鹿児島県生まれ。
1987年3月、北九州市立
大学経済学部卒業。
卒業後に就職した繊維商
社では営業職に携わるな
か、容器包装リサイクル
法の制定を機に繊維リサ
イクルに深く携わる。



2007年1月、日本環境設計(現：JEPLAN)を
設立。資源が循環する社会づくりを目指し、
リサイクルの技術開発だけでなく、メー
カーや小売店など多業種の企業とともにリサ
イクルの統一化に取り組む。

2015年、アショカ・フェローに選出。EY
アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2015ジャ
パン チャレンジング・スピリット部門大賞
受賞、Japan Venture Awards 2017中小企業庁
長官賞受賞、第40回ベスト・ファーザーイ
エローリボン賞では経済部門にて受賞。
著書：「捨てない未来」はこのビジネスから
生まれる(ダイヤモンド社)

お申込み

以下のいずれかによりお申込みください。

①下記URLまたは右の二次元バーコードから申込み

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_9xxYsbRYRRq7ardbEmhE7g



②参加申込書に必要事項を記載し、E-mailまたはFAXで申込み

申込締切

10月24日(火)17:00 ※定員に達し次第締切

会場アクセス

<電車>

近鉄・JR津駅下車、津駅西口前からバス

(バス停「総合文化センター行き・夢が丘団地行き(系統番号89)」乗車
→バス停「総合文化センター前・総合文化センター」下車すぐ)

<車>

伊勢自動車道津インターから約10分

駐車台数 約1,400台(無料)

※おもいやり駐車場、車いす使用者用駐車区画は立体駐車場(A-3)とA-2駐車場となります。(37台分)

※可能な限り公共交通機関のご利用をお願いします。



お問い合わせ (事務局)

公益財団法人国際環境技術移転センター (ICETT/アイセット)
TEL : 059-329-3500 (担当: 山中、近藤)

令和5年度 循環関連産業トップセミナー 参加申込書

送付先: E-mail kikaku@icett.or.jp または Fax 059-329-8115

社名・団体名				
所在地				
電話番号				
FAX番号				
参加者氏名	役職	E-mail	会場	Zoom

会場・Zoomいずれかに○を記入。

※E-mailは配信URLのご案内やセミナーに変更等があった場合のご連絡に使用させていただきます。

相談窓口開設中! (令和6年2月28日まで)

資源の循環的利用・脱炭素化・DXなど、お悩みや疑問はありませんか?

県内事業者様を対象にご質問、ご相談をお受けしています。

受付時間 9:00~17:00 (土日祝、年末年始(12/29~1/3)を除く)

相談窓口専用電話 090-9901-3508

相談専用E-mail kikaku@icett.or.jp

GHG排出量ってどうやって調べればいいの?

DX導入したいけど何をすればいいの?

太陽光パネルのリサイクルってどうすればいいの?